

山口情報芸術センター [YCAM] 展覧会

scopic measure #17: マヤ・エリン・マスダ

Ecologies of Closeness 痛みが他者でなくなるとき

2025年7月5日(土)～11月2日(日) 10:00～19:00 入場無料

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオB

新進気鋭のアーティストを紹介する展示シリーズ

マヤ・エリン・マスダのインスタレーションを公開

山口情報芸術センター [YCAM] では、気鋭のアーティストのインスタレーションなどを紹介する展示シリーズ「scopic measure」の第17弾として、ベルリンを拠点に活動するアーティストのマヤ・エリン・マスダによる新作を含む展覧会「Ecologies of Closeness 痛みが他者でなくなるとき」を開催します。

マスダは、映像や液体を用いた作品を通じて、人間中心の社会が自然や動植物に与えてきた影響を問い直し、「クィア・エコロジー」という視点から、国家が生命や出生を管理する「生政治」とテクノロジーの関係を探求しています。

本展では、放射線による皮膚の変容や、汚染に晒された動物や土地に起こる変化にまつわるリサーチをもとに制作した新作を中心に、過去作《Pour Your Body Out》(2023年)などを展示します。作品を通して、目に見えにくい「毒性」と共に生きざるを得ない現実を浮かび上がらせ、そのような環境を生み出した人間と、その影響を受けるさまざまな存在との間に生じる、奇妙で「親密な」関係性を提示します。

ぜひこの機会にご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしく願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



《Pour Your Body Out》(2023年) 京都芸術センター
撮影: Takuya Matsumi

プロフィール

マヤ・エリン・マスダ / Maya Erin Masuda

アーティスト/リサーチャー。ベルリン・東京・ロンドンを拠点に活動。現在ドイツのベルリン芸術大学にてQueer Ecologyを研究。近年の個展に「Sleep, Lick, Leak, Deep...」(大和日英基金、イギリス、2024年)。主な近年のグループ展に「INTERFACE」(Somers Gallery、イギリス、2024年)、「More Strange Things」(Silent Green、ドイツ、2024年)、「ままならなさを生きるからだ Bodies / Multiplicitous」(クマ財団ギャラリー、東京、2023年)、「Ground Zero」(京都芸術センター、2023年)など。



開催概要

scopic measure #17

マヤ・エリン・マスダ

Ecologies of Closeness 痛みが他者でなくなる時

2025年7月5日(土)～11月2日(日) 10:00～19:00

休館日: 火曜(祝日の場合は翌日)

入場無料

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオB

主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団
後援: 山口市教育委員会
助成: 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
技術協力: YCAM InterLab
企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

アーティストトーク

日時: 2025年7月5日(土) 14:00-16:00

登壇: マヤ・エリン・マスダ

会場: スタジオB

定員: 20名

参加無料(要申込) ※先着順

サンカクトーク

日時: 2025年7月19日(土)、

8月2日(土)、9月27日(土)

各回 13:00-15:00

集合場所: スタジオB

定員: 20名 対象: 13歳以上

ギャラリーツアー

日時: 2025年7月6日(日)、8月3日(日)、
9月28日(日)、10月12日(日)、11月2日(日)

各回 13:00-14:00

会場: スタジオB

定員: 20名

ワークショップ

日時: 2025年8月16日(土)

11月1日(土)

各回: 13:00-

集合場所: スタジオB

■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト:

www.ycam.jp